



村山総合支庁  
公式 X(旧Twitter)



山形県ホームページ  
村山総合支庁ニュース

村山総合支庁ニュースは、山形県のHPからもご覧いただけます。  
最新号だけでなく、過去の記事も掲載しておりますのでぜひご覧ください。

## インバウンド誘客拡大に向けて デジタルマーケティング入門セミナー 開催

訪日旅行者は、SNSやウェブで情報収集することが多いため、デジタルマーケティングは、インバウンド誘客を図るうえで効果的な手法の一つです。

このため、やまがた広域観光協議会(事務局:村山総合支庁観光振興室)では、「デジタルマーケティング入門セミナー」を1月28日(火)に山形グランドホテルで開催しました。

当日は約60名が参加し、講師のENGAWA(株)の四方麻衣子氏から、国別のオンライン媒体の利用状況や、台湾をターゲットとしたプロモーション手法等を解説していただきました。

今後も引き続き、インバウンド誘客の取組を進めていきます。

### セミナーの様子



## インバウンド誘客のための多言語化の取組への支援を行っています！

やまがた広域観光協議会では、増加し続ける訪日客を村山地域へ誘客するため、様々な取組を進めています。

誘客を図るうえで、各地域の観光資源の魅力を訪日客へ伝えるための多言語化の取組は、不可欠な取組のうちの一つです。

協議会では、本年度から、各市町や観光協会等が進める多言語化の取組を助成する制度を立ち上げ、各地域の取組を支援しています。

本年度は、観光パンフレットやHPの多言語化等、5件の取組に対し支援を行っています。



外国人向け観光パンフレット

(地域産業経済課観光振興室 TEL 023-621-8444)

## 今月の目次

### ニュース・事業紹介

- ・インバウンド誘客の拡大に向けて … 1
- ・村山地域 観光物産協会等トップセミナー 開催 … 2
- ・『「美味しむらやま」見本市』 開催
- ・令和6年度「山形県ベストアグリ賞」
- ・若者による地域おこしを応援する事業がスタート！ … 3
- ・ウォークアブルなまちづくりワークショップ 開催 … 4
- ・村山地区自主防災組織リーダー研修会 開催
- ・フードドライブの実施

### お知らせ

- ・やまがたえきまちなかマルシェを開催します！
- ・雪害事故防止について
- ・冬道の交通事故防止について
- ・アニサキスによる食中毒にご注意ください！
- ・3月は自殺対策強化月間です



## 村山地域 観光物産協会等トップセミナー 開催

1月20日（月）、山形国際ホテルにて、村山地域の各観光物産協会の情報共有と連携強化を図るため、各観光物産協会の会長等を対象にトップセミナーを開催しました。

講師には一般社団法人東北観光推進機構 紺野純一理事長をお迎えし、東北観光の現状と今後の取組みについて講演いただきました。人口減少や少子高齢化が進む中での観光消費額を増やす必要性等の内容に、約30名の参加者は熱心に耳を傾けており、今後の観光振興に向けて有意義なセミナーとなりました。

（地域産業経済課観光振興室 TEL 023-621-8446）



## 『「美味しむらやま」見本市』開催 ～「商品力向上」と「取引の拡大」へステップアップ～

1月28日（火）、ヒルズサンピア山形において、村山地域内の農林水産物を利用し製造した加工品の商品力向上や知名度アップ、販路拡大を図る展示商談会『「美味しむらやま」見本市』を開催しました。

小規模農林水産業者等が、試食品の提供等を通して、取引の拡大や商品のブラッシュアップにつながるよう、原材料や製造工程における安全性をPRしながら、道の駅やスーパー等の仕入事業者と、活発な意見交換や商談を行いました。

仕入事業者からは、味やパッケージ、消費者ニーズとのマッチングについてのアドバイス等をいただくとともに、今後の取引への要望や期待が寄せられました。

（地域産業経済課 TEL 023-621-8432）



● 出品者による  
加工品説明



● 商品展示

## 令和6年度「山形県ベストアグリ賞」

12月4日（水）、「山形県ベストアグリ賞」を授与された、村山管内の受賞者のみなさまが報告にお越しくございました。

この表彰は、地域の環境を生かし、優れた経営を実践している農業者を讃えるものです。今後も、村山地域の農業発展のためご支援、ご活躍くださるようお願いいたします。

（農業技術普及課 TEL 023-621-8273）



受賞おめでとうございます！



### ● 受賞された皆さん（右から）

- 株式会社うばふところ（上山市）※東北農政局長賞も受賞  
代表取締役 佐藤 和爱さん、佐藤 瞳さん  
・果樹と露地野菜を組み合わせた周年農業の確立と売上拡大
- さかえ西村山りんご部会（西村山）  
部会長 長岡 秀昭さん  
・多目的選果施設の整備による県内トップブランド産地の発展
- 農事組合法人 和久楽（わくら）（村山市）  
代表理事 笹原 喜幸さん、理事 佐藤 善洋さん  
・法人化により水稻及びそばで100ha超の農業経営を実践

## 若者による地域おこしを応援する事業がスタート！ ～若い力が地域をひらく～

## ★ 村山地域では5件の取組みを応援！

県では、若者グループが地域を元気にする活動等を応援するため、今年度から「若者がつなぐ・つながる地域おこし推進事業」を実施しています。

村山総合支庁では、今年度、5件の事業を採択し、村山地域での若者の活動や取組みを支援しています。

No	団体名	団体所在地	事業名	事業を行う市町
1	日本マルチスポーツ協会	河北町	ミニマルチスポーツフェスタ ～スポーツで人を繋ぐ～	天童市 ほか
2	やままる実行委員会	村山市	やままるハロウィン	村山市
3	カル鍋事務局	山形市	やまがた創作物頒布会 カル鍋	山形市
4	COKAGE(コカゲ)	河北町	河北町で若者と地域がつながる 古民家DIYプロジェクト	河北町
5	I am…(アイアム)	米沢市	村山市に訪れた外国人観光客と 飲食店をつなぐ	村山市

## ★ 取組みの紹介

5つの取組みのうち、「河北町で若者と地域がつながる古民家DIYプロジェクト」を紹介します。



## COKAGE (コカゲ)

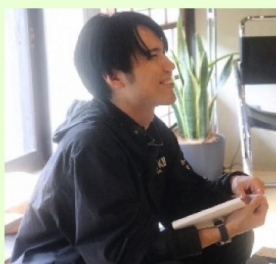
2023年4月、山形大学地域連携型サークル Team 道草の卒業生を中心に設立。

山形の豊かさを活かしたプロジェクト実践等、「若者×地域課題解決」をテーマに活動を展開中。

## ■空き家を活かして地域の繋がり・賑わいを！

お話を伺ったのは、COKAGE 代表の菊地航平さん。今回のプロジェクトの舞台は、河北町内の空き家。

「かつては地域商店として、近所の方々が集まる憩いの場だった。町内の空き家問題の解決と、町内外の若者に町の魅力を伝え、地域の繋がりや賑わいを創出したかった。」と事業立ち上げのきっかけを話してくれました。



代表の菊地航平さん

## ■成果を実感したDIYイベント

プロジェクトには、地元の谷地高校生や現役の山形大学生も参加し、DIYによる家具づくりや壁紙張り等を実践。また、『今後この場所をどのように活用していきたいか』を考えるワークショップも行いました。

参加者からは、“以前の商店のように、再び地域に愛される場所にしたいとの思いで取り組んだ”“今後もこの空き家に関わり続けたい”と熱い意気込みを持った声も聞かれ、COKAGE のメンバーは手応えを感じていました。



DIYイベントの様子



## ■魅力的な地域を創るためこれからも活動！

菊地さんは「河北町は魅力的な町。しかし、若者にその魅力が伝わりきれていない。」と話します。

「生まれ変わったこの場所を、若者が集える場として活用し、町の魅力を発信していきたい。さらに、『空き家問題』についても、自分たちの活動を通じて若者に関心を持ってもらい、将来に向けて空き家活用の意識を高めていければ！」と力強く語ってくれました。



DIYで生まれ変わった  
旧商店スペース

## ●取材を終えて…

COKAGE の取組みは地域を自らの手で変えていく、まさに地域をDIYしていると感じました。これからの活躍に期待しています！

村山総合支庁では、引き続き、若者の地域での活動を支援していきます！

## まちなかが激変！ウォーカブルなまちづくりワークショップ 開催 ～バーチャルリアリティ(VR)で疑似体験！～

山形市の文翔館を中心としたエリアを対象に、居心地が良く歩きたくなるまちなか整備に向けた構想の策定に取り組んでいます。

策定にあたり9月、11月、12月とこれまで計3回のワークショップを開催し、まちなかの将来について意見交換しました。12月に開催したワークショップでは、頭の中で描いているまちなかの将来イメージを、その場でVRに反映させ、VRゴーグルを使って、まちの将来像を疑似体験しました。次回(2/18)は、各グループで考えたウォーカブル空間を発表し、良い点や改善点等を意見交換します。参加者が考えたまちなかの将来イメージは、今後公開する予定ですので、ご期待ください。

(都市計画課 TEL 023-621-8222)



VRゴーグルで疑似体験

● ワークショップの様子

## 防災・減災は普段の備えから！ 『村山地区自主防災組織リーダー研修会』開催

2月4日(火)、村山総合支庁において、『村山地区自主防災組織リーダー研修会』を開催しました。

研修会には、各地域の自主防災組織で活躍しているリーダーなど53名が参加しました。講師に山形県自主防災アドバイザーの花輪晃彦氏を迎え、自発的な避難や避難所開設・運営をテーマにご講話いただくとともに、災害対応ゲームを通して、避難所で起こる様々な出来事への対処法を疑似体験しました。

(総務課防災安全室 TEL 023-621-8234)

● 避難所運営疑似体験



### 3月11日は「県民防災デー（防災点検の日）」

3月11日は「県民防災デー（防災点検の日）」です。

災害はいつ発生するかわかりません。災害に備えて、身の回りの危険や避難所・避難経路、備蓄品など、確認・点検を行いましょう！

山形県ホームページの「こちら防災やまがた！」には、「県民防災シート」を掲載しておりますのでご活用ください！



↑詳細はこちらから！

## フードドライブの実施

～多くの食品をお持ちいただき、ありがとうございました！～



1月28日から4日間、村山総合支庁の各庁舎でフードドライブを実施し、インスタント食品やお菓子など、約185kgの食品をお持ちいただきました。大変、ありがとうございました。

お寄せいただいた食品は、すべて「一般社団法人やまがた福わたし」を通して、食の支援が必要な方に提供されます。

我が国では、国民一人当たり、毎日、お茶碗一杯分に近い量の食品ロスが発生しています。

引き続き、食費ロスの削減に向け、御協力をお願いします。

(環境課 TEL 023-621-8452)



● お寄せいただいた食品



## 「冬道の安全運転5則」を実践しよう！

～冬道の交通事故防止のために～

冬は積雪や路面凍結、悪天候による視界不良などから、道路環境が著しく悪化し、交通事故が多発する時期です。

「冬道の安全運転5則」をみんなで実践し、交通事故を無くしましょう。

(総務課防災安全室 TEL 023-621-8234)



～冬道の安全運転5則～

- 1 スピードは、夏場より**10キロ以上減速**する。
- 2 車間距離は、路面乾燥時の**2倍以上**とする。
- 3 急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の**急激な操作を避ける**。
- 4 視界不良時は、前方をよく見て**早めに徐行**する。
- 5 危険がいっぱい。**追い越しはしない**。

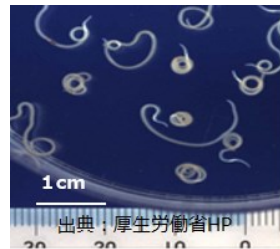
## アニサキスによる食中毒にご注意ください！

アニサキスはカツオ、サバ等の魚介類に寄生している白色の太い糸のように見える寄生虫で目視では除去しづらく、体内に入ると胃の粘膜に潜入り、激しい腹痛やおう吐などの症状を伴う食中毒を引き起こします。

予防には**加熱(70℃以上、または60℃なら1分)**や**冷凍(-20℃以下で24時間以上)**が有効です。

令和6年も県内で4件発生し、全国的にもアニサキスによる食中毒が多発していますので、注意してください。

(生活衛生課 TEL 023-627-1187)



提供：東京都健康安全センター  
サバに寄生したアニサキス幼虫の写真



## 3月是自殺対策強化月間です

自殺はその多くが健康、生活・経済問題、人間関係など様々なことが複雑に関係し、心理的に追い詰められた末の死と言われています。現代社会の中では、誰もが心のバランスを崩す可能性があり、決して他人事ではありません。

かけがえのない大切ないのちのために、自分や大切な人の心に耳を傾けてみませんか。調子がすぐれない時は一人で悩まず相談しましょう。

(保健企画課 TEL 023-627-1184)



相談窓口はこちら



心がもやもやしたり、ざわついたら、電話やSNSで気軽に相談できます。

相談窓口はこちら まもろうよところ 検索

厚生労働省

3月是自殺対策強化月間です。